

この号の内容 >>>

DAY 3

・ソウル工業高校 視察

DAY 4

・ソウル大林小学校 視察・模擬授業

韓国の食事 (No. 2)



8月20日(日)～26日(土) 訪韓の様子をお伝えします ☺

日韓学術文化交流



DAY3 >>>

訪韓3日目～4日目!

ソウルにある工業高校と小学校の視察、また模擬授業に挑戦しました。

第2号ではソウルの工業高校と小学校の視察の様子についてお伝えします。なかなか個人の旅行では、学校の様子は見る事ができないと思いますので、写真を中心にお伝えしていきます。

ソウル工業高等学校(서울공업고등학교)

ソウル工業高等学校は、13の科をもつ工業高校です。科は、スマート機械科、スマート溶接設備科、スマート自動車化科、自動車科、環境エネルギー、電子科、再生エネルギー科、土木建築科、バイオ加工科、繊維デザイン科、3Dプリント金型科、グラフィックアート科、セラミックアート科です。

学校に入ると、生徒たちが出迎えてくれました。カメラを構える私に「撮ってください!」と、とても気さくな生徒さんたちでした。

本研修の概要

テーマ

「韓国文化の過去と現在および韓国教育現場の理解」

目的

- ・過去から現在までの韓国文化を理解することで、韓国に対する理解増進及び、日韓両国の文化理解
- ・韓国の教育現場に対する体験を通じた日韓両国の教育制度理解及び交流
- ・韓国の新産業の見学及び体験を通じた韓流の理解

等



3D プリンター金型科



繊維デザイン科

ソウル工業高校の給食

自分の分は、自分で配膳するスタイル！お馴染みステンレスの食器 //

韓国の食器は、ステンレスということはお存知かと思いますが、給食の食器もそうでした。SNS を見ていると、プラスチックの学校もあるようなので、学校によって違うようです。さらに、箸やスプーンを置く場所が食器にあるスタイルにも感動しました。

韓国では、大学受験勉強を遅くまで行うため、夜にも給食があるとのことでした。



食堂



タンピョンチェ
(青豆の寒天)

大根キムチ

豚カルピチム

じゃがいも炒め

麦ご飯

フダンソウの味噌汁

生徒たちや先生方との交流

生徒たちの交流は、すべて日本語で行われました。質問をいくつか準備してくれた生徒たち。教員になった理由、思い出深い生徒たちの話など生徒たちからの質問を受けました。内容は、日常会話とは少し離れているような内容であるのに、大半を聞き取り、それに対してさらに日本語で感想や意見を伝えられる生徒たちの日本語力に驚きました。

そのあと、日本の教員側からいくつか質問をさせていただきました。

- ① なぜ工業高校を選んだのか
・勉強が苦手であった。でも、車が好きなので、手に職をつけて働きたいと思って工業高校を選んだ。
・昔から、ものづくりが好きだった。
- ② 兵役についてどう思うか。
・中学校のときは、兵役に行くことが本当に嫌だった。でも、今は国のために行かなければならないものが理解できるようになってきた。



ソウル工業高校の外観



ソウル工業高校の教室



ソウル工業高校の制服

韓国の先生方との交流

○採用について、勤務体制について

A. 採用試験の内容は、同じ。点数によって勤務地のエリアが決まる。ソウルが一番高得点。10年勤務すると、無給であるが最大1年籍を置きながら休職をすることができる。残業代は、上限があるが支払われる。

○スクールポリス、スクールロイヤーについて

A. 韓国での保護者対応などは、リアルに韓国ドラマの世界のときがあると先生方はおっしゃっていました。特に、韓国の高級地である江南区^{カンナム}（日本の東京港区？）は激化しているとのことでした。大学受験戦争である韓国で、どのような教員が指導しているのか、ソウル大学かどうかを聞かれた経験もあるようです。そのような状況が深刻化しているということもあり、スクールポリスやスクールロイヤーの設置がエリアごとにされているとのことでした。それにより、安心して働くことができるとおっしゃっていました。

○転勤について

A. 長くても4、5年同じ学校で勤める。その5年後は、大きな理由がない限りほとんどが転勤になる。猶予なども基本ない。

○韓国で教員をしていて難しいところは？

A. 保護者対応。できないことを要求されることが多い。特に小学校は、保護者の期待も大きいため、一番大変であると聞く。

SNSの問題が起こった時は、学校は介入する。そのSNS関係の元は、学校での友達関係であるから。

今年の7月に、新人の先生が保護者対応により、自殺してしまった痛ましい件がありました。その件は、韓国中で拡散され、教員は教員の在り方について訴えていたそうです。以前は、韓国では教員は安定しており、なることが難しい職業とされていました。現在も、試験が難しいことには変わりないのですが、「こんなに努力して先生になったのに、どうしてこんな苦勞をしなければならないのか」と考える先生も多いようです。

自分の携帯電話の番号を生徒と保護者にオープンにすることが普通であるということが一番驚いたことでした。個人的な内容をするためにオープンにするのではなく、生徒からの質問、教員が生徒たちに授業のことでの連絡、生徒たちからの欠席連絡のためだと言います。時間やルールなどが明確にあるわけではなく、個人の常識であるとおっしゃります。ある保護者は、夜に送ってくることもあるそうです。さらに、先生のアイコン（先日の痛ましい新人教員を追悼する画像）にも、意見をされる方もいらっしゃったとか…。なので、多くの先生は携帯の番号を2つ持っているとおっしゃっていました。

○相談教師について

A. 生徒の心の問題も深刻化している。問題を受け止めきれない、消化しきれない生徒が増加し、15年前に設置されたのが相談教師。相談教師は、教室で起こる問題のほとんどを受け取る。同じグループのハンソンイ先生は基本は、話を聞いて受け止めるスタイル。自分も引っ張られないようにしないといけないとおっしゃっていました。生徒たちから話をした上で、担任の先生に報告と対策を話をする、なかなかうまく話し合えない場合もあるそうです。それぞれの立場で、協力して生徒たちと指導にあたれるとよいです。

DAY4 >>>

ソウル大林小学校 (서울대림초등학교)

ソウル大林小学校は、前日に視察させていただいたソウル工業高校の隣に位置します。

1042 人の生徒が在籍している大きい小学校です。日本や中国、マレーシアなどの外国籍の児童も 39 名在籍しています。



ソウル大林小学校の給食

この日の給食は、カレーでした。前日のソウル工業高校と同じく、自分で配膳するスタイルでした。日本のカレーと比較しても、大きく変化は感じませんでした。副菜には、日本との違いを感じました。ソウル大林小学校は、生徒数が多いため、2 グループに分かれて、食堂で給食を食べるそうです。

模擬授業の体験～日本の文化を伝える～

今回、模擬授業をさせていただくことになりました。対象は、小学6年生、1 クラス 22～23 人のクラス。私たちのグループは、3 人で 40 分の授業をすることになりました。テーマは、「日本の文化」。まず、日本語と韓国語の似ている言葉や、アニメを交えた忍者や武士の服装、お祭りに触れました。アニメは、スラムダンクや NARUTO の反応がとても大きいことに驚きました。また、お祭りの話のときに出てきたたこ焼きは、クラスのほとんどが知っていたのではないかと思いますというくらい盛り上がっていました。

私は、残りの最後 10 分「ゆかた体験」を担当させていただきました。韓国で日本食を食べたり、アニメを聞くことはできても、なかなか着物や浴衣は着る経験はできないと思ったからです。ある女の子が、日本に旅行に行ったこともあるとのことで、すごく興味をもって「着たい!!」と言ってくれました。周りの児童たちも浴衣姿に「おお!」という様子でした。歩きにくさを感じるかと思いましたが、「大丈夫!」と言っていました。その後、男の子も着てくれました。日本の文化に触れ、日本について知りたい、行ってみたいと思って児童の世界が広がれば良いと思いました。私にとっても、韓国人に韓国語で授業をするよい機会となりました。





コロナ流行時に設置された体温や
体調など計測する機械



体育館
空調設備は整っていました



特別支援学級

韓国の食事(No.2)

今回は、韓国の伝統的な食事をご紹介します。ご紹介する2つとも、
韓国の先生方も「おいしい」と言われている場所になります。

サムゲタン

参鶏湯 (삼계탕)

参鶏湯は滋養食と言われ、日本人で言う鰻のような存在だそうです。参鶏湯は、鶏1羽にもち米や高麗人参、なつめなどを詰めてじっくり煮込んだものになります。韓国を好きになり始めてだいぶ経ち、色々な食べ物を食べてきましたが、参鶏湯は初めてでした。今回は、よく旅行ガイドにも掲載されている有名な

トクチョン

「土俗村」に連れてっていただきました。風邪などのときに良いと言われていますが、連日の移動などで疲労も蓄積していたところだったのですが、翌日元気になったのは参鶏湯の効果かもしれません。



次号>>>

DAY5

・DMZ（非武装地帯）ツアー

DAY6

・国会議事堂

・報告会

韓国の食事 (No.3)



↑日韓文化交流基金の訪韓報告



ビビンパ (비빔밥)

ビビンパは多くの方にご存知かと思います。今回は、韓国の先生方も知っている結婚式会場にもなる場所のビビンパをいただきました。鮑が丸々入っており、到底個人旅行ではいけないと思いました。左上にあうカルビチムも、本当においしかったです。